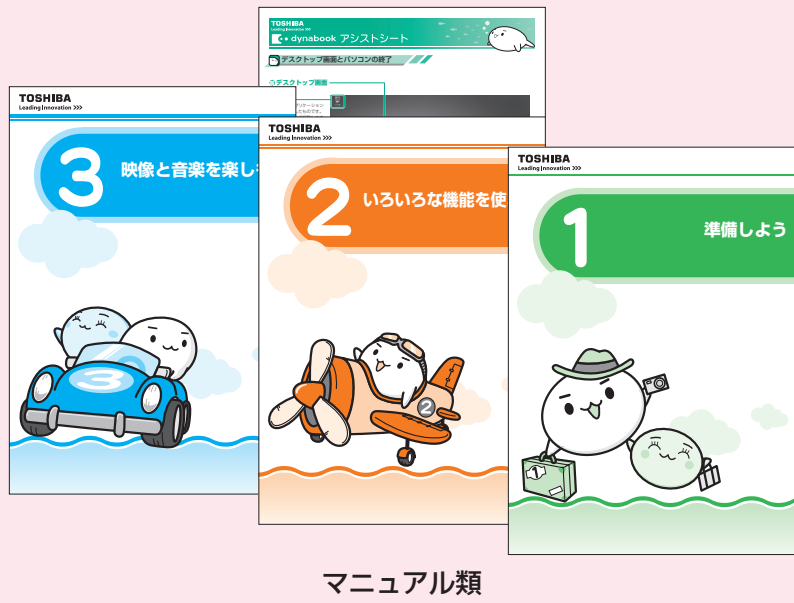
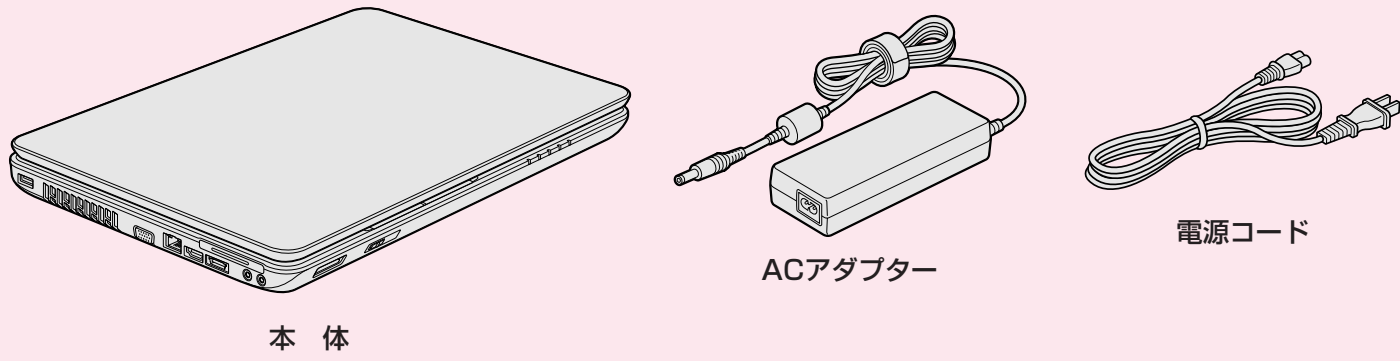
あなたのパソコン スタートアップガイド

TOSHIBA Leading Innovation >>>

＊本紙はなくさないよう、他のマニュアルと共に大切に保管してください。

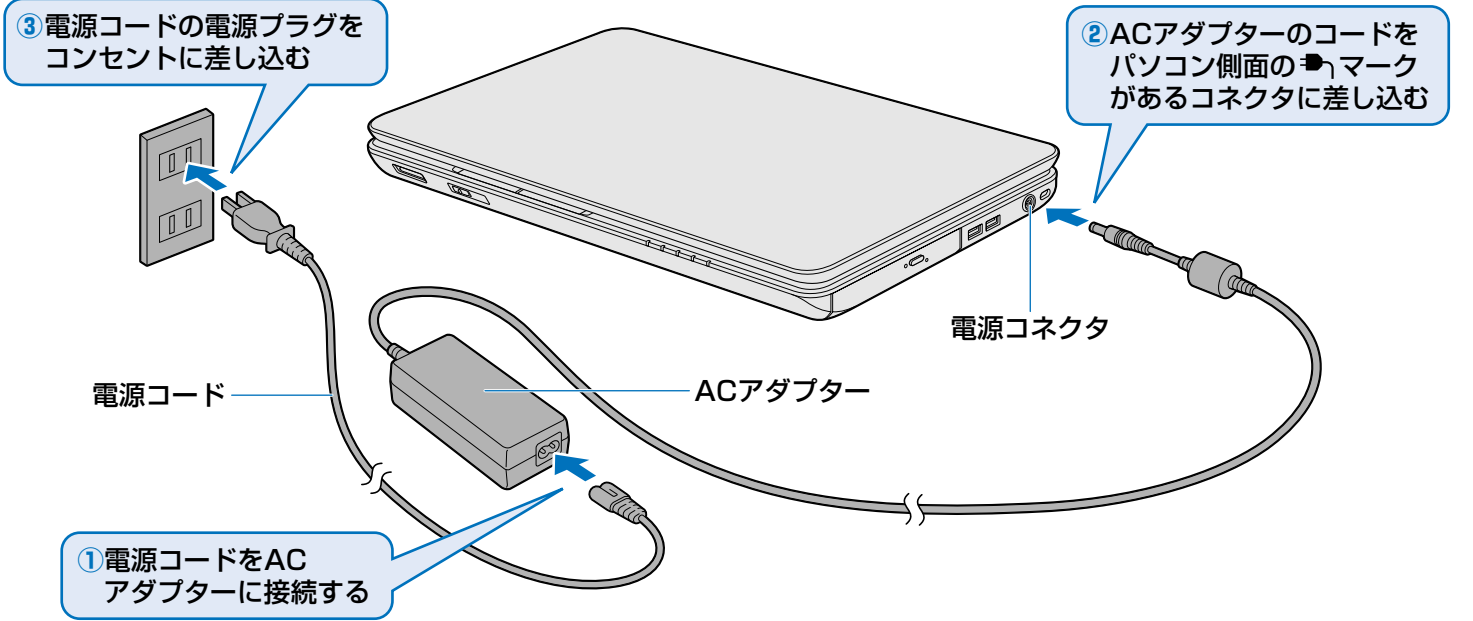
作業を始める前に、付属の冊子『安心してお使いいただくために』を必ずお読みください。特に電源コードやACアダプターの取り扱いについて、注意事項を守ってください。

1 パソコンの準備に必要なもの

付属品をすべて確認する場合は、『dynabook ＊＊＊＊（お使いの機種名）シリーズをお使いのかたへ』をご覧ください。

2 電源コードとACアダプターを接続しよう

お願い

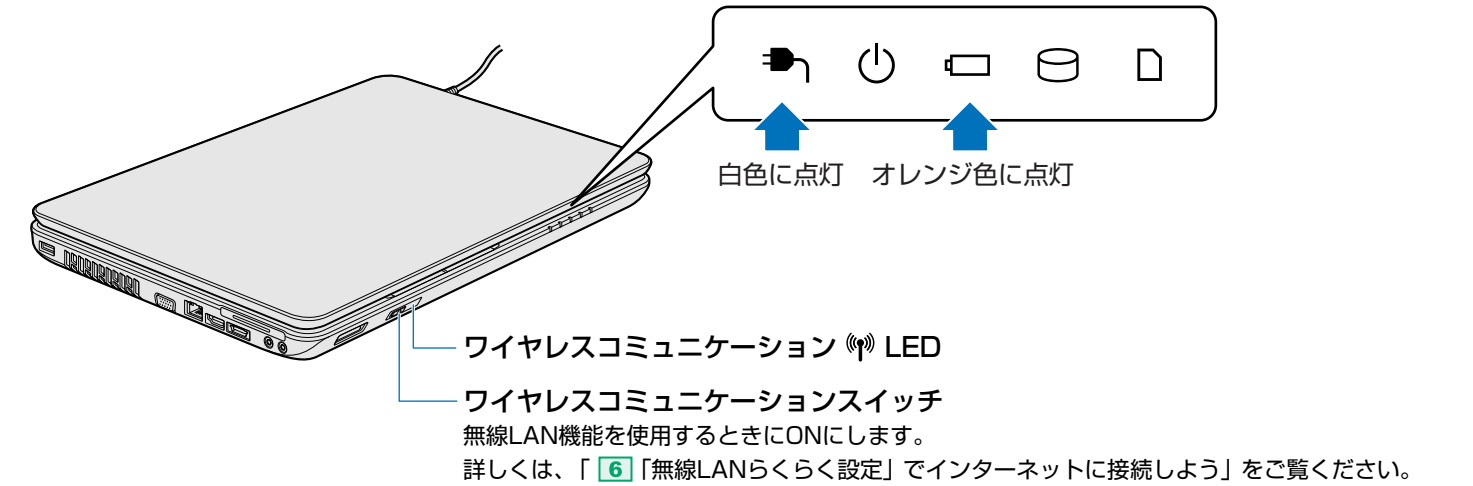
- 電源を入れたら、Windowsセットアップ（裏面参照）が終了するまで、絶対に途中で電源を切らないでください。
  セットアップの途中で電源スイッチを押したり電源コードを抜くと、故障や起動できない原因になり、修理が必要になることがあります。

次のイラストの①→②→③の順で行ってください。

3 光るランプ（LED）を確認しよう

お願い

- 周辺機器は接続しないでください。
  セットアップはACアダプターと電源コードのみを接続して行います。セットアップが完了するまでは、プリンター、マウスなどの周辺機器やLANケーブルは接続しないでください。

DC IN LEDが白色に点灯し、Battery LEDがオレンジ色に点灯することを確認してください。バッテリーパックへの充電が自動的に始まります。

無線LAN機能を使用するときにONにします。
詳しくは、「6「無線LANらくらく設定」でインターネットに接続しよう」をご覧ください。

お願い

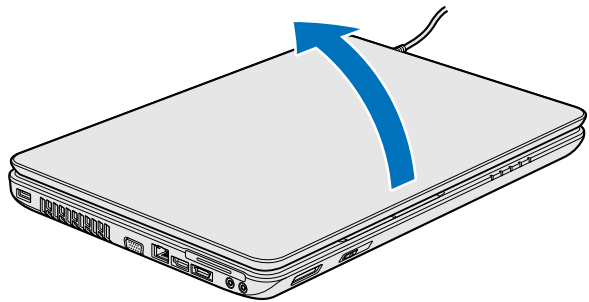
- Windowsセットアップ（裏面参照）を始める前に、無線LAN機能をONにしてください。
  ワイヤレスコミュニケーションスイッチをOn側にスライドしてください。

4 電源を入れよう

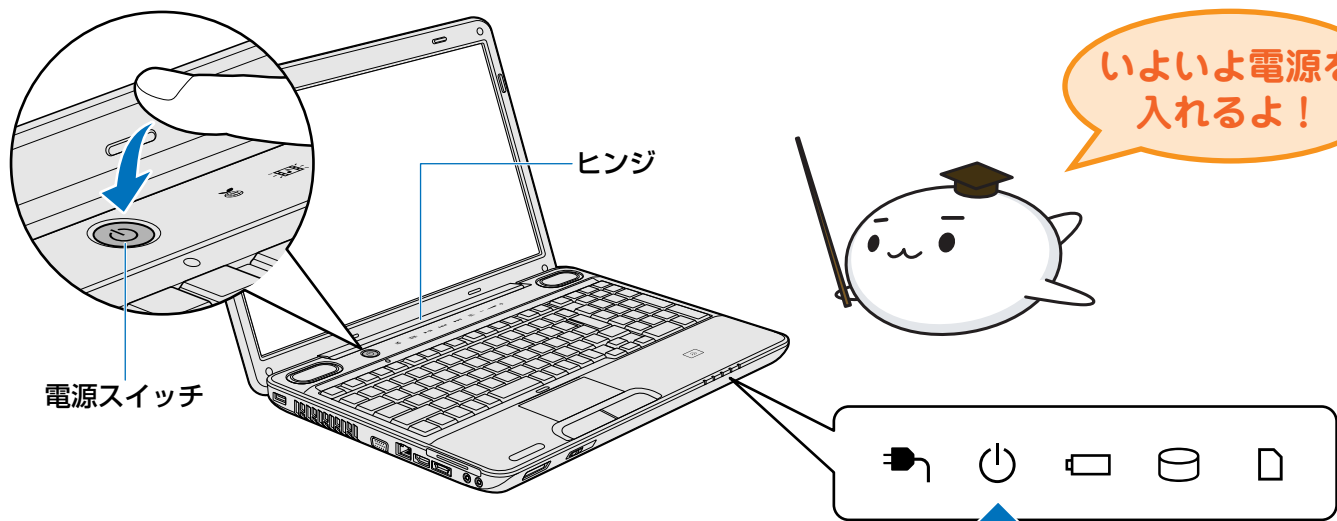
1 パソコンのディスプレイを開ける

お願い

- 本体液晶ディスプレイを開き過ぎるとヒンジ（手順2参照）に力がかかり、破損や故障の原因となります。
  ヒンジに無理な力が加わらないよう開閉角度に注意してご使用ください。

ディスプレイを開閉するときは、傷や汚れがつくのを防ぐために、液晶ディスプレイ（画面）部分には触れないようにしてください。

片手でパームレスト（キーボードの手前部分）をおさえた状態で、ゆっくり起こしてください。

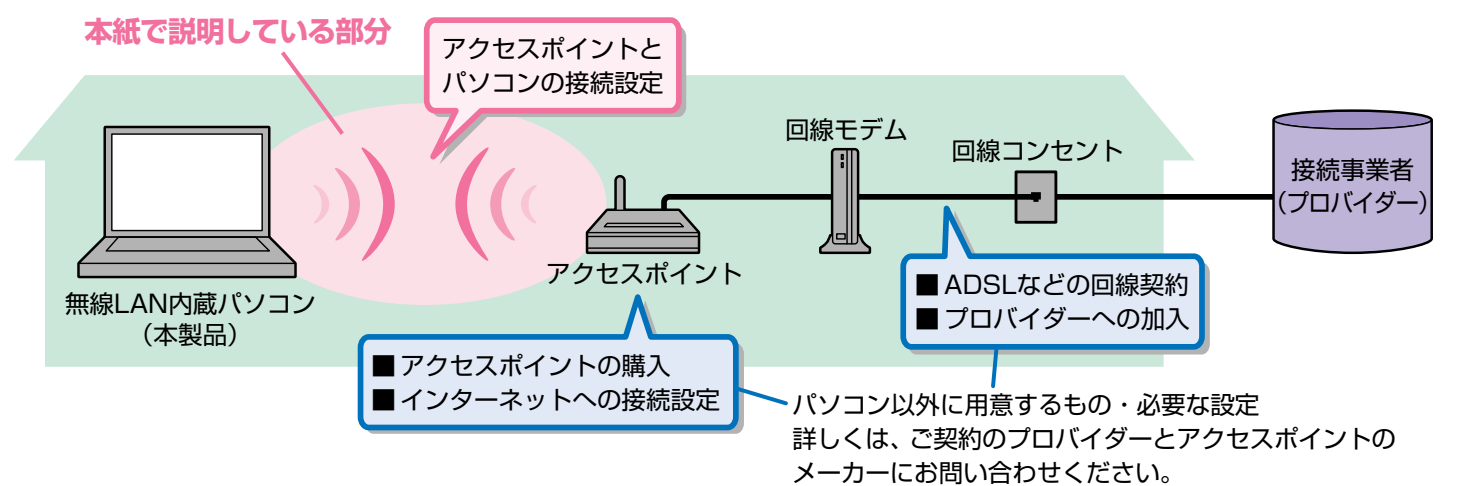
2 電源スイッチを約2秒間押し、指をはなす

指をはなすと電源が入ります。Power LEDが白色に点灯するのを確認してください。

Windowsが起動し、次の画面が表示されます。
本紙裏面の「5 Windowsセットアップをしよう」へと進んでください。

この画面が表示されたら、本紙裏面へ

6 「無線LANらくらく設定」でインターネットに接続しよう

＊本操作は、Windowsセットアップ（裏面参照）の終了後、行うことができます。
＊インテル製モジュール搭載モデルの場合は、《パソコンで見るマニュアル》（※参照）をご覧ください。ご購入のモデルの仕様については、『dynabook ＊＊＊＊（お使いの機種名）シリーズをお使いのかたへ』をご覧ください。

無線LANでインターネットに接続する際の接続イメージは下の図のとおりです。

本紙では、WPSプッシュボタン方式（WPSとよびます）対応のアクセスポイントとパソコンを無線LANで接続する手順を説明します。WPSに対応していない場合の接続設定方法は、《パソコンで見るマニュアル》（※参照）をご覧ください。

1 インターネットのプロバイダーと契約し、通信回線を用意する

プロバイダーとの契約が完了後、通信回線とパソコンを接続し、設定を行うと、インターネットに接続できます。

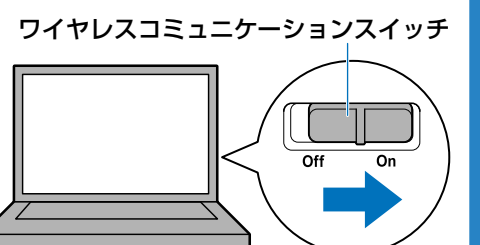
2 アクセスポイントがWPSプッシュボタン方式に対応しているかどうかを調べる

WPSに対応している場合は、右のようなWPSロゴを取得しています。

3 WPS対応アクセスポイントとパソコンの準備をする

ワイヤレスコミュニケーションスイッチ
Off On

① アクセスポイントのそばにパソコンを置く
② アクセスポイントの電源を入れる
③ パソコンの電源を入れ、パソコン本体のワイヤレスコミュニケーションスイッチをOn側にスライドする

ワイヤレスコミュニケーション LEDが点灯するのを確認してください。

4 「無線LANらくらく設定」を起動する

デスクトップ上の［無線LANの設定を開始する（WPS）］アイコン（ ）をダブルクリックしてください。以降は、画面の指示に従って操作してください。［ユーザー アカウント制御］画面が表示された場合は、メッセージを注意して読み、開始した操作内容を確認してから、画面の指示に従って操作してください。

※《パソコンで見るマニュアル》は、デスクトップ上の［パソコンで見るマニュアル］アイコン（ ）をダブルクリックして起動します。起動後、［キーワード検索］に「無線LANでネットワークに接続する」と入力して検索し、表示されたページをご覧ください。
※WPS（Wi-Fi Protected Setup）とは、無線LAN機器の設定やセキュリティの設定を簡素化するため、無線LAN業界団体「Wi-Fi アライアンス」が定めた規格のことです。
※次の項目は、アクセスポイントに付属の取扱説明書をご覧ください。ご不明な点は、アクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。
- アクセスポイントがWPSに対応しているかどうか
- アクセスポイントでの設定や取り扱い方法など

※次のような場所では、ワイヤレスコミュニケーションスイッチを切り、パソコン本体の電源を切ってください。
- 航空機内および周辺に電波障害などが発生する場所
- 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近く
- 付近に心臓ペースメーカーを装着されているかたがいる可能性がある場所
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近く

※「無線LANらくらく設定」は、本製品に搭載されている無線LAN機能でのみ使用できます。
※パソコンに付属の取扱説明書には、無線LANについての大切な説明やご使用にあたってのご注意が記載されていますので、あわせてお読みください。

5 Windowsセットアップをしよう

スタート！

Windowsのセットアップは、パソコンを使えるようにするために必要な操作です。
セットアップには約10～20分かかります。

●クリックとは

タッチパッドに指をおいて、上下左右に動かすと、指の動きに合わせてディスプレイ上の「 」(ポインター)が動きます。
目的の位置にポインターを合わせたあと、左ボタンを1回押す操作を「クリック」といいます。
詳しい使いかたは『いろいろな機能を使おう』を参照してください。

お願い

- 操作は時間をあけないで行ってください。
  しばらくタッチパッドやキーボード操作をしないと、画面に表示される内容が見えなくなる場合がありますが、故障ではありません。もう1度表示するには、SHIFT キーを押すか、タッチパッドをさわってください。
  SHIFT キーやタッチパッドでは復帰せず、Power ⏻ LEDが点滅または消灯している場合は、電源スイッチを押してください。セットアップが再開されます。

1 [国または地域] 欄に「日本」と表示されていることを確認し、[次へ] ボタンをクリックする

2 ユーザー名を入力する

「 | 」(カーソル) が表示されている位置から文字を入力できます。ユーザー名は、半角英数字で入力することをおすすめします。

文字の入力方法、キーの位置については、『アシストシート』に簡単な説明がありますので、参照してください。「dynabook」と入力するときは、キーボードで D Y N A B O O K と押します。

●ユーザー名 (アカウント) とは

複数のユーザーが1台のパソコンを別々に使用することができます。そのとき、起動時にどのユーザーが使用するのかを識別する必要があるため、ユーザーそれぞれの名前を登録します。
手順 2 で入力するユーザー名は、「管理者」の名前です。「管理者」のユーザーとは、複数のユーザーでパソコンを使用する場合、全体を管理してほかのユーザーの使用制限を設定したりできるユーザーです。

●キーを押しても文字が表示されないときは

入力欄に「 | 」(カーソル) が点滅しながら表示されていることを確認してください。表示されている位置から文字を入力できます。
表示されていないときは、入力欄をクリックしてください。

●入力を間違えたときは

次の操作で文字を削除して、もう1度入力しましょう。
- カーソルの左側の文字を削除： BACKSPACE キーを押す
- カーソルの右側の文字を削除： DEL キーを押す

カーソルを左右に動かすには、← キーまたは → キーを押します。

3 コンピューター名を入力する

ほかのパソコンと区別するために、コンピューターに名前をつけます。ネットワークに接続する場合は、必ず設定してください。
半角英数字で任意の文字列を入力してください。半角英数字以外は使用しないでください。またこのとき、同じネットワークに接続するコンピューターとは別の名前にしてください。

4 [次へ] ボタンをクリックする

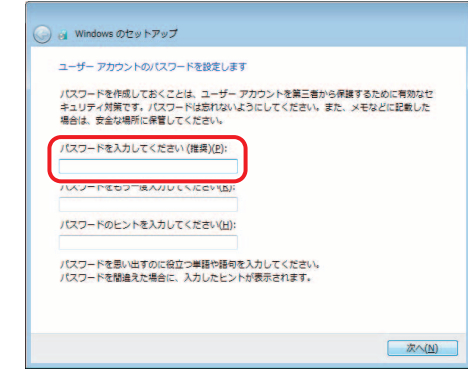
●パスワードとは

パスワードとは、それを入力しないと次のステップに進めないようにできる、特定の文字列です。
ここでは、Windowsを起動するときに、入力しないとWindowsを起動できないようにするためのパスワードを設定します。これを「Windowsログオンパスワード」と呼びます。

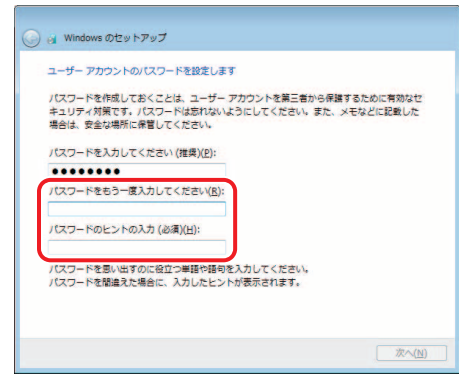
お願い

- パスワードを忘れると、「リカバリー」という、購入時の状態に戻す処理をするしか、方法がなくなってしまいます。その場合、購入後にパソコンに保存したデータやアプリケーションなどはすべて消失するので、パスワードは忘れないようにしてください。

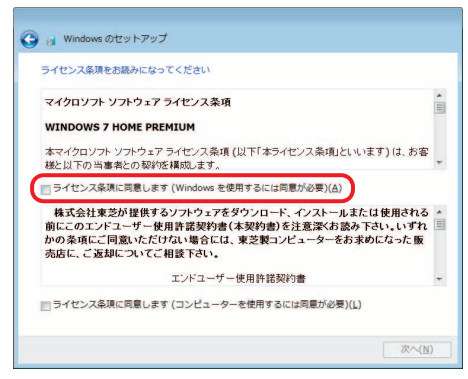
5 パスワードを入力する

Windowsログオンパスワードは半角英数字で127文字まで設定できますが、8文字以上で設定することを推奨します。英字の場合、大文字と小文字は区別されます。Windowsログオンパスワードを入力しないでそのまま次の画面へ進むこともできますが、セキュリティ上、設定することを強くおすすめします。

入力した文字は「●●●●●」で表示されるため、画面を見て確認することはできません。入力し間違えても画面ではわからないので、気をつけて入力してください。

6 パスワードをもう1度入力し、パスワードのヒントを入力する

パスワードのヒントとは、パスワード入力画面でパスワードを忘れてしまったときに表示させるものです。

[パスワードのヒントの入力] と書いてある下の欄に、自分だけがパスワードを思い出せるようなヒントを入力してください。

7 [次へ] ボタンをクリックする

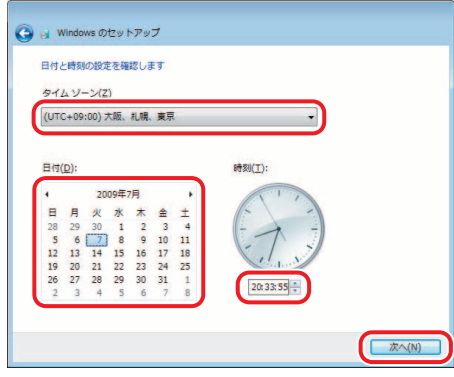
8 マイクロソフトのライセンス条項の内容を確認して [ライセンス条項に同意します] の左にある □ をクリックする

ライセンス条項に同意しないと、Windowsを使用することはできません。表示されている条項文の続きを表示するには、画面の右側にある ▼ ボタンをクリックします。

9 東芝のライセンス条項の内容を確認して [ライセンス条項に同意します] の左にある □ をクリックし、[次へ] ボタンをクリックする

ライセンス条項に同意しないと、コンピューターを使用することはできません。表示されている条項文の続きを表示するには画面の右側にある ▼ ボタンをクリックします。

10 [推奨設定を使用します] をクリックする

11 日付と時刻を確認し、[次へ] ボタンをクリックする

コンピューターの内蔵時計の日付と時刻が合っているかどうか確認し、合っていない場合は正しい内容に設定してください。

●日付と時刻を設定するには

[タイムゾーン] は、欄の右にある ▼ をクリックして、表示された地名から「大阪、札幌、東京」をクリックしてください。
年・月の左右にある ◀ または ▶ をクリックすると、月ごとに順に表示が切り替わります。
年・月を合わせてから、下の該当する日をクリックしてください。
時刻表示の右にある ▲ または ▼ をクリックすると、順に数字が切り替わります。
変更したい時／分／秒をクリックしてから ▲ または ▼ をクリックしてください。

メモ

- 日付と時刻が合っていないと、本製品に用意されているウイルスチェックソフトなどの使用期限のあるアプリケーションでは、アプリケーションの設定後から適用される使用期限などが、正しく計測されないことがあります。そのため、この時点で、日付と時刻が合っていることを必ず確認してください。

12 [スキップ] ボタンをクリックする

無線LAN機能を使ったネットワークへの接続は、セットアップ完了後に行えるので、ここでは省略します。

13 ユーザーの設定が準備される

Windowsセットアップが終了すると、コンピューター内にユーザーの設定が用意されます。
しばらくお待ちください。

Windowsが起動します。

ゴール！

「東芝サービスステーション」のメッセージ画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
詳細は『準備しよう』を参照してください。

メモ

- パソコンを起動するときに流れるWindowsの起動音がまれに途切れる場合がありますが、故障ではありません。

パソコンを使い終わるときは、電源スイッチを押さないでください。『準備しよう』を参照して、正しい手順でパソコンを終了させてください。

●Windowsセットアップが終わったあとは

『準備しよう』をご覧のうえ、用途に合わせて作業を続けてください。
その後は、次のマニュアルをご覧ください。

DVDを見たり、音楽を聴きたい場合：『映像と音楽を楽しもう』
周辺機器を接続したい場合：『いろいろな機能を使おう』《パソコンで見るマニュアル》『周辺機器の説明書』

楽しんでくれたらうれしいな

さぁ、パソコンでいろんなことをしてみよう！

＊本紙で使用している画像や画面、イラストは、実際の表示とは異なる場合があります。

PRINTED WITH SOY INK
この取扱説明書は植物性大豆油インキを使用しております。
この取扱説明書は再生紙を使用しております。

GX1C000RP110　2009.11　Printed in China